

交付金の使途・実施体制【ゼロカーボンシティ推進事業】

<p>■ 交付金の使途</p>	<p><事業内容></p> <p>①連絡会議の運営及び現地調査等 パートナー事業者、関連企業、地元関係者、有識者、羅臼町担当課による連絡会議を計4回程度開催した。あわせて、地元関係者に対するヒアリング調査等を実施した。</p> <p>②基本構想の策定 地熱発電の新規導入及び温泉熱の更なる利活用の推進のため、地熱資源の有効利用の方策、地熱発電の電気の供給及び新たな熱水の供給、事業推進主体の組成及び事業計画等の内容を盛り込んだ基本構想を策定した。</p> <p>③熱水供給施設等の基本設計 温泉水送水管の更新、熱水導管の新設等を対象とし、与条件の整理及び基本設計図書の作成を実施した。</p> <p><支出方法> 業務委託: 19,910,000円 (デナジー株式会社、基礎地盤コンサルタンツ株式会社、株式会社森村設計 共同事業体)</p>
<p>■ 実施体制</p>	<div style="text-align: center;"> <pre> graph LR A[羅臼町] -- 委託 --> B[デナジー株式会社、 基礎地盤コンサルタンツ株式会社、 株式会社森村設計 共同事業体] </pre> </div> <p>デナジー株式会社: 全体統括、①連絡会議の運営及び現地調査等、②基本構想の策定 基礎地盤コンサルタンツ株式会社: ②基本構想の策定及び③熱水供給施設等の基本設計への支援 株式会社森村設計: ③熱水供給施設等の基本設計</p>